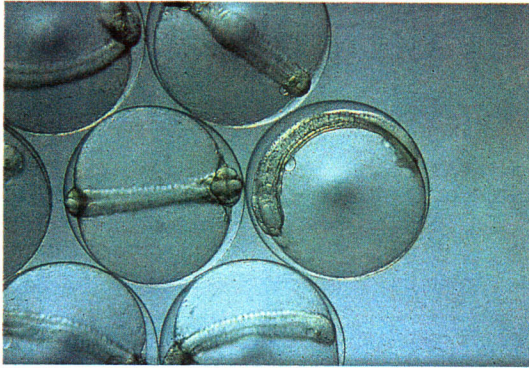


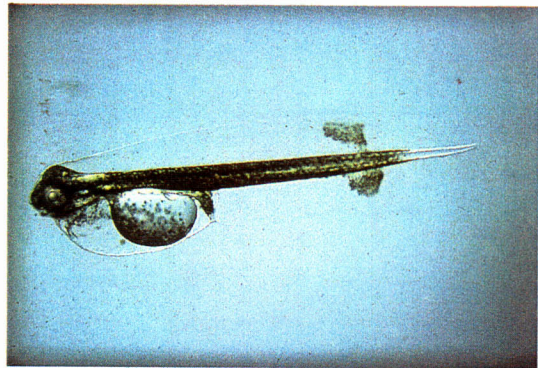
# ホシガレイ 種苗生産技術の開発

ホシガレイは、ヒラメに続く栽培漁業の対象魚として有望視されています。ホシガレイの効率的な採卵を行うため、自然採卵技術、初期飼育環境及び、初期餌料の栄養強化手法の検討といった基礎研究を行うとともに、量産試験を行っています。



(1) ホシガレイの卵

ホシガレイの受精後3日目の卵です。卵の直径は1.6mmで、卵の大きさはカレイ科魚類の中では大きい方です。



(2) ホシガレイ仔魚

ふ化後5日目のホシガレイの仔魚です。全長は6.4mm、初めは生物餌料（シオミズツボウムシ）を食べます。まだ、眼の移行は始まっていません。



(3) ホシガレイ稚魚

ふ化後250日目のホシガレイ稚魚です。体型はすでに成魚と同じです。全長は約80～100mm、このサイズで海に放流されます。



(4) ホシガレイ成魚

放流されたホシガレイは海で大きくなります。この写真の魚は全長約40cm、体重約1kgです。